

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	検定対策講座2	
科目基礎情報							
開設学科	機械設計科		コース名			開設期	通年
対象年次	1年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	CAD利用技術者試験 2 次元 2 級・基礎公式ガイドブック/毎回資料を配布する。						
担当教員情報							
担当教員	石鍋仁			実務経験の有無・職種	無		
学習目的							
ものづくりに携わる技術者として 2 次元CADを活用することは必須であり、その機能や役割および活用方法を知ることが重要である。 この授業ではCAD活用のスキルを証明する 1 つの手段として 2 次元CAD利用技術者試験 2 級の資格取得を目指す。							
到達目標							
この授業では 2 次元CADの知識を習得することを目的とし、その証明として 2 次元CAD利用技術者 2 級合格を目標とする。							
教育方法等							
授業概要	2 次元CAD利用技術者試験 2 級の出題範囲を分野ごとに分けて順に講義する。各分野の講義が終了したらその都度過去問題を解答しながらそれまでの理解度の確認を行う。						
注意点	前半は講義中心として実施するものとし理解を深めるために自宅での復習も含まれる。予めテキストを十分読み深めた上で講義に臨む。理解できない部分に関して講義をよく聞く。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は評価することができない。また授業中の私語は厳禁とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	80%	試験と演習を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1 回～1 5 回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	ガイダンス（資格試験について）			資格試験についてスケジュールを把握する。			
2 回	CADシステムの知識と利用			2次元CADとはどのようなものかを理解する。			
3 回	CADのデータ構造について			CADのデータ構造を理解する。			
4 回	過去問題演習①と解説			過去問題を通してCADの概念やCADのデータ構造の理解を深める。			
5 回	モデリング手法について①			モデリングの手法や用語を理解する。			
6 回	モデリング手法について②			モデリングの手法や用語を理解する。			
7 回	過去問題演習②と解説			過去問題を通してCADのモデリング手法の用語の理解を深める。			
8 回	CADデータの管理について			CADデータの管理手法について概略を知る。			
9 回	コンピュータシステムについて			コンピュータシステムの構成やセキュリティについて理解する。			
1 0 回	過去問題演習③と解説			過去問題を通してCADデータの管理手法やコンピュータシステムの構成などの理解を深める。			
1 1 回	CADデータの活用について			CADデータの活用について理解する。			
1 2 回	過去問題総合演習④			これまで学んだ内容の理解を深める。			
1 3 回	過去問題総合演習⑤			これまで学んだ内容の理解を深める。			
1 4 回	過去問題総合演習⑥			これまで学んだ内容の理解を深める。			
1 5 回	過去問題総合演習⑦			これまで学んだ内容の理解を深める。			